

豊かな海を未来へ！ 流域全体で取り組む漂着ゴミ問題

22世紀 奈佐の浜プロジェクト とは？

■ 三重県 鳥羽市 答志島の浜辺で、伊勢湾の海流の終着点。

■ 漁業がさかんな豊かな海

⇔ 伊勢湾の漂着ごみの大半が流れ着く

■ 三重県・愛知県・岐阜県 と 奈佐の浜は
川と海を通してつながっている



答志島だけの問題ではない...

流域全体の問題だ！



答志島



豊かな海を未来へ！ 流域全体で取り組む漂着ゴミ問題

流域全体で解決する

■ 鳥羽市に漂着する年間 5000トンのごみのおよそ大半は奈佐の浜に

⇒ 「ゴミ拾い」では問題は解決しない

被害の現状と、その原因を広めることで変えていく

■ 東海3県の全員が当事者意識をもつ



2017年 台風後 ▶

豊かな海を未来へ！ 流域全体で取り組む漂着ゴミ問題

主な活動

■ 10月 奈佐の浜 海岸清掃

- ・ 総勢151名が参加、約2トンのごみを回収（2022年）
- ・ 被害の実態を知る

■ 伊勢湾を知る活動

- ・ 流域の各地でエクスカージョンを実施
- ・ 自然や文化の体験を通して流域のつながりを実感

■ 世代間継承、人材育成

- ・ 学生交流会（高校生、大学生）
- ・ 鳥羽市と岐阜市の小学校で交流会



▲ 2019年 長良川での漁を見学

100年後に奈佐の浜のゴミをゼロに！



SNSでの発信も行なっています



▶ <http://www.facebook.com/nasanohama>



▶ <https://twitter.com/Aichigifumie3?t=1IXRKNpSCxaWsulyLmF8fg&s=09>